

2022年度【前期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:科目中	前期	96件 (9.9%)
	後期	
	合計	96件 (9.9%)
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	1,413人 (2.9%)
	後期	
	合計	1,413人 (2.9%)

【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:名)	前期	26人 (20.6%)
	後期	
【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:名)	前期	28人 (12.4%)
	後期	

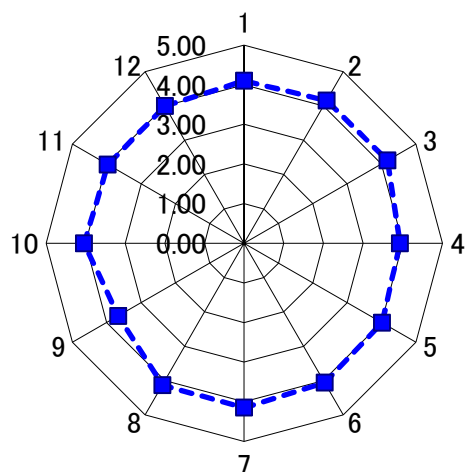
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	

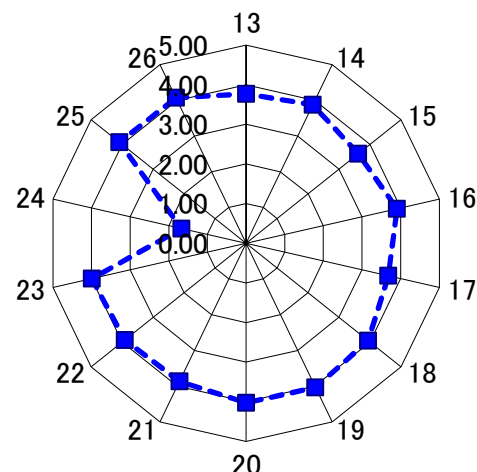
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.10	3.88
2	画面の示し方(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.15	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.18	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.93	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.01	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	4.06	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.15	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.13	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.67	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	4.04	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.98	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	4.00	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.03	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.77	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.88	
15	授業内容について質問できるようになった	3.62	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.90	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.68	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.94	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	4.03	
20	授業内容が十分に理解できた	4.02	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.87	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.91	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	4.00	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.68	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.09	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.08	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.75	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.23	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【後期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	96件 (9.9%)
	後期	37件 (3.6%)
	合計	133件 (6.6%)
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	1,413人 (2.9%)
	後期	434人 (1.0%)
	合計	1,847人 (2.0%)

【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	26人 (20.6%)
	後期	11人 (8.5%)

【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	28人 (12.4%)
	後期	12人 (5.7%)

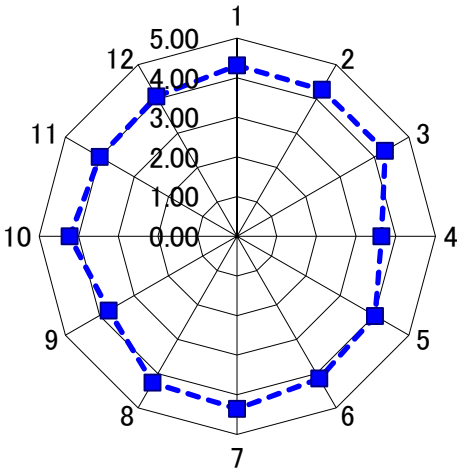
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

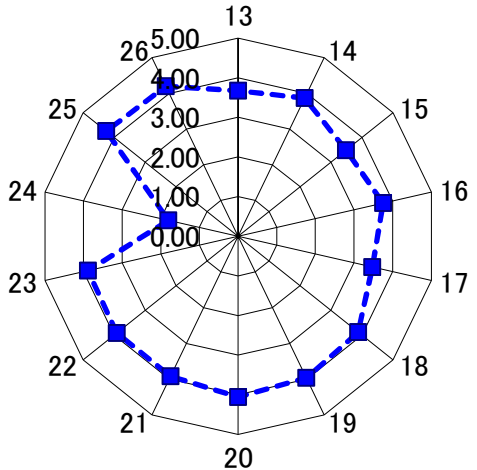
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.31	3.90
2	画面の示し方(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.27	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.31	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.64	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.02	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	4.15	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.35	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.26	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.74	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	4.23	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.00	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	4.08	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.11	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.68	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.87	
15	授業内容について質問できるようになった	3.49	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.75	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.47	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.88	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.96	
20	授業内容が十分に理解できた	4.05	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.92	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.92	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.89	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.80	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.26	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.20	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.72	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.08	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【平均】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	96件 (9.9%)
	後期	37件 (3.6%)
	合計	133件 (6.6%)
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	1,413人 (2.9%)
	後期	434人 (1.0%)
	合計	1,847人 (2.0%)

【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	26人 (20.6%)
	後期	11人 (8.5%)
【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	28人 (12.4%)
	後期	12人 (5.7%)

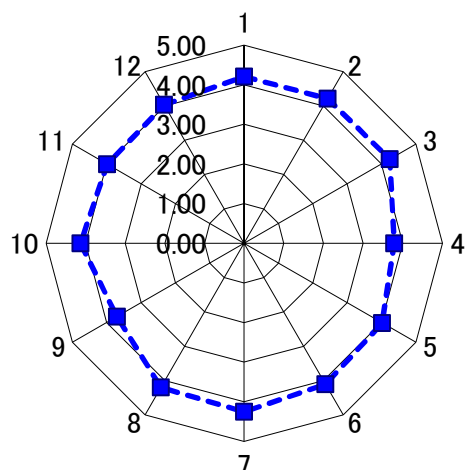
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

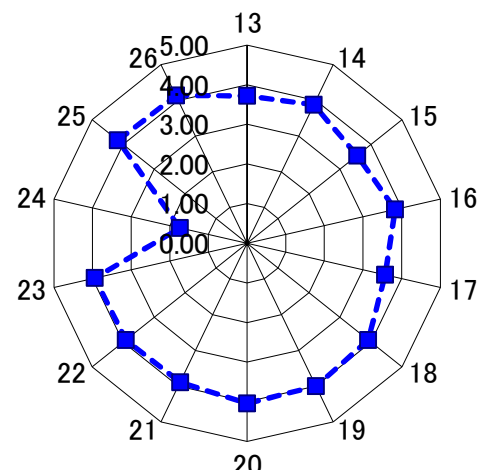
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.21	3.89
2	画面の示し方(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.21	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.24	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.78	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.02	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	4.10	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.25	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.20	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.70	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	4.13	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.99	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	4.04	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.07	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.72	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.88	
15	授業内容について質問できるようになった	3.55	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.83	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.57	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.91	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	4.00	
20	授業内容が十分に理解できた	4.04	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.89	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.91	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.94	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.74	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.17	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.14	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.74	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.15	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【前期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:科目中	前期	9件 (0.9%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:名)	前期	2人 (1.5%)
	後期			後期	
	合計	9件 (0.9%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	172人 (0.3%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:名)	前期	5人 (2.2%)
	後期			後期	
	合計	172人 (0.3%)			

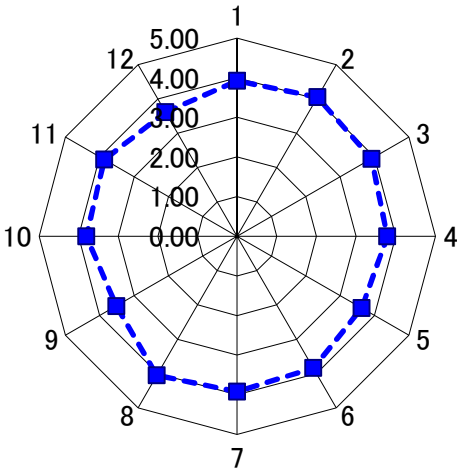
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	

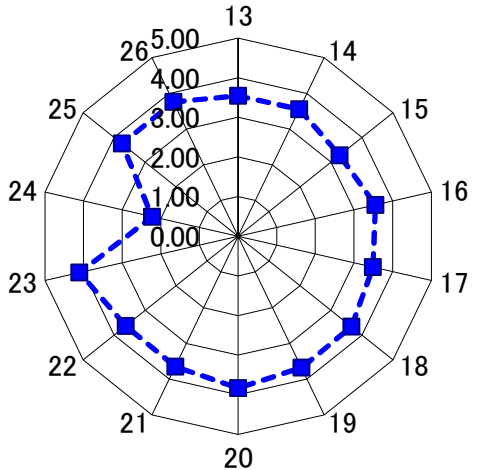
※5段階評価

	評価項目	全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の課題に関する指示はよく理解できた(ポータル授業連絡、メール連絡など)	3.92	3.68
2	担当教員の課題の提示(周知、連絡)の方法は適切であった	4.05	
3	課題に取り組むにあたって担当教員は学生の理解を助ける手段(添付資料、インターネットなど)を適切に用いていた	3.91	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.78	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	3.63	
6	授業の分量(配布資料など)が、私にとって適切だった	3.84	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	3.92	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.05	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.52	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.81	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.88	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.62	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		3.83	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.55	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.56	
15	授業内容について質問できるようになった	3.28	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.55	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.49	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.66	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.68	
20	授業内容が十分に理解できた	3.83	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.65	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.63	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	4.10	
24	この授業に取り組んだ1週間の合計時間を次の選択肢から選んでください(①2時間未満、②2時間程度、③3時間程度、④4時間程度、⑤4時間以上)	2.23	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	3.75	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	3.77	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.55	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.17	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【後期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	9件 (0.9%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	2人 (1.5%)
	後期	7件 (0.6%)		後期	2人 (1.5%)
	合計	16件 (0.8%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	172人 (0.3%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	5人 (2.2%)
	後期	101人 (0.2%)		後期	4人 (1.9%)
	合計	273人 (0.3%)			

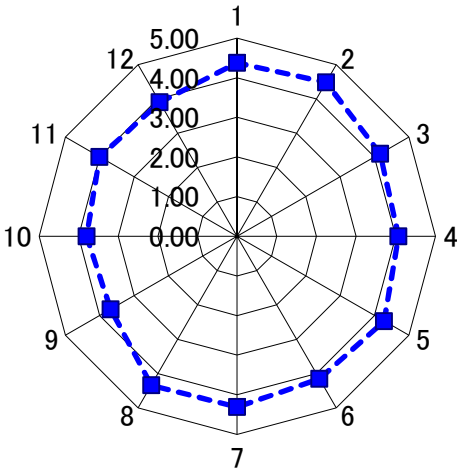
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

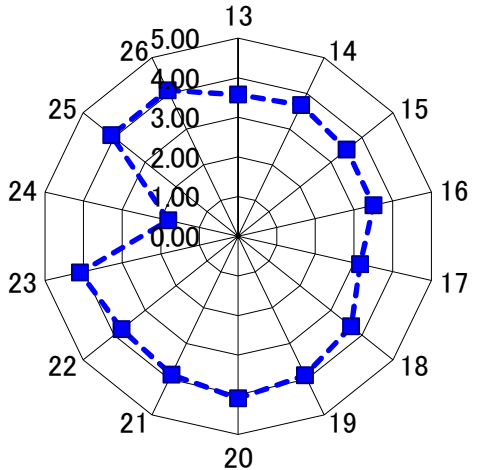
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の課題に関する指示はよく理解できた(ポータル授業連絡、メール連絡など)	4.38	3.86
2	担当教員の課題の提示(周知、連絡)の方法は適切であった	4.49	
3	課題に取り組むにあたって担当教員は学生の理解を助ける手段(添付資料、インターネットなど)を適切に用いていた	4.17	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	4.07	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.28	
6	授業の分量(配布資料など)が、私にとって適切だった	4.15	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.31	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.34	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.68	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.80	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.01	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.91	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.13	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.57	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.67	
15	授業内容について質問できるようになった	3.50	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.50	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.16	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.64	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.89	
20	授業内容が十分に理解できた	4.09	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.87	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.76	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	4.09	
24	この授業に取り組んだ1週間の合計時間を次の選択肢から選んでください(①2時間未満、②2時間程度、③3時間程度、④4時間程度、⑤4時間以上)	1.80	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.09	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.09	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.62	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	0.94	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【平均】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	9件 (0.9%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	2人 (1.5%)
	後期	7件 (0.6%)		後期	2人 (1.5%)
	合計	16件 (0.8%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	172人 (0.3%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	5人 (2.2%)
	後期	101人 (0.2%)		後期	4人 (1.9%)
	合計	273人 (0.3%)			

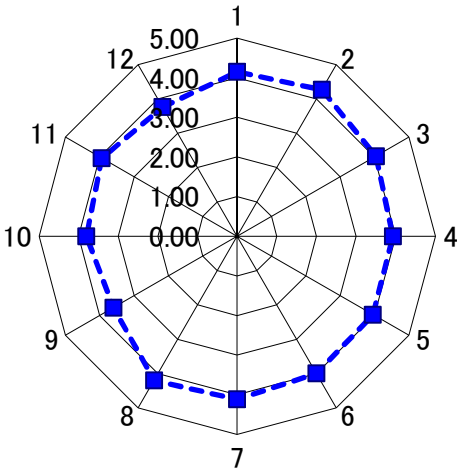
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

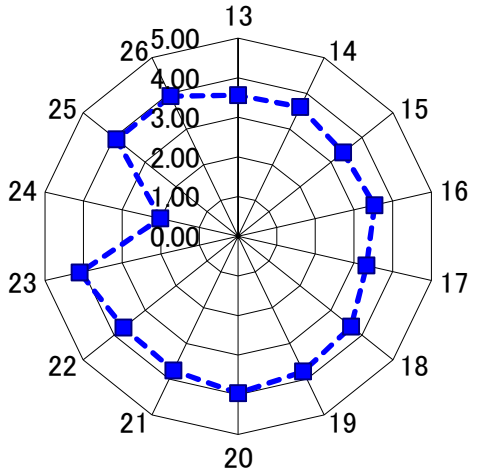
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の課題に関する指示はよく理解できた(ポータル授業連絡、メール連絡など)	4.15	3.77
2	担当教員の課題の提示(周知、連絡)の方法は適切であった	4.27	
3	課題に取り組むにあたって担当教員は学生の理解を助ける手段(添付資料、インターネットなど)を適切に用いていた	4.04	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.93	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	3.95	
6	授業の分量(配布資料など)が、私にとって適切だった	3.99	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.11	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.19	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.60	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.81	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.94	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.76	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		3.98	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.56	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.62	
15	授業内容について質問できるようになった	3.39	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.53	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.32	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.65	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.79	
20	授業内容が十分に理解できた	3.96	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.76	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.70	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	4.10	
24	この授業に取り組んだ1週間の合計時間を次の選択肢から選んでください(①2時間未満、②2時間程度、③3時間程度、④4時間程度、⑤4時間以上)	2.01	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	3.92	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	3.93	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.59	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.05	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【前期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:科目中	前期	32件 (3.3%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:名)	前期	14人 (11.1%)
	後期			後期	
	合計	32件 (3.3%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	589人 (1.2%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:名)	前期	6人 (2.6%)
	後期			後期	
	合計	589人 (1.2%)			

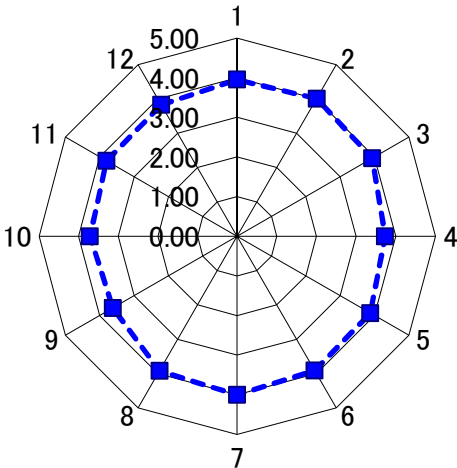
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	

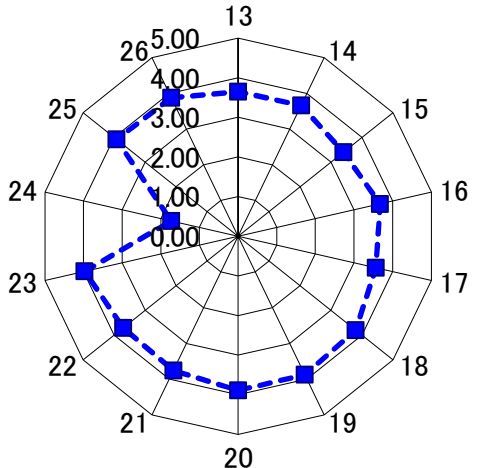
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ)	3.95	3.72
2	画面の示し方は適切であった	4.01	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	3.93	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.73	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	3.87	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	3.91	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.00	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	3.92	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.62	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.71	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.81	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.84	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		3.86	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.65	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.67	
15	授業内容について質問できるようになった	3.40	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.67	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.56	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.80	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.87	
20	授業内容が十分に理解できた	3.89	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.75	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.71	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.97	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.73	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	3.92	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	3.88	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.61	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.07	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【後期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	32件 (3.3%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	14人 (11.1%)
	後期	20件 (1.9%)		後期	7人 (5.4%)
	合計	52件 (2.6%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	589人 (1.2%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	6人 (2.6%)
	後期	301人 (0.7%)		後期	3人 (1.4%)
	合計	890人 (10.0%)			

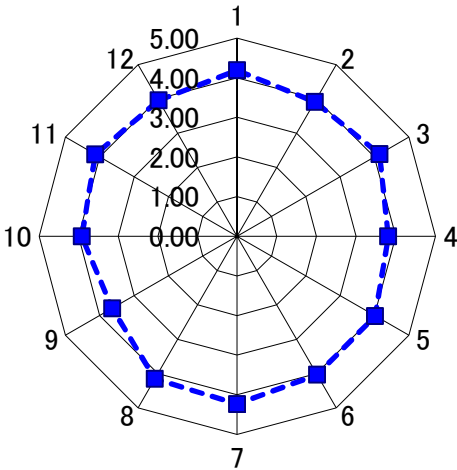
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

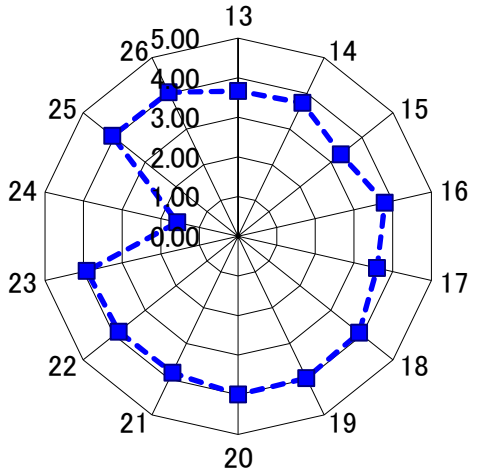
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ)	4.19	3.82
2	画面の示し方は適切であった	3.92	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.15	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.81	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.02	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	4.03	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.23	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.15	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.64	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.92	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.13	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.96	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.01	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.67	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.74	
15	授業内容について質問できるようになった	3.31	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.79	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.59	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.91	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.97	
20	授業内容が十分に理解できた	3.99	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.82	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.86	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.92	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.57	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.06	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.04	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.66	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	0.71	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【平均】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	32件 (3.3%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	14人 (11.1%)
	後期	20件 (1.9%)		後期	7人 (5.4%)
	合計	52件 (2.6%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	589人 (1.2%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	6人 (2.6%)
	後期	301人 (0.7%)		後期	3人 (1.4%)
	合計	890人 (10.0%)			

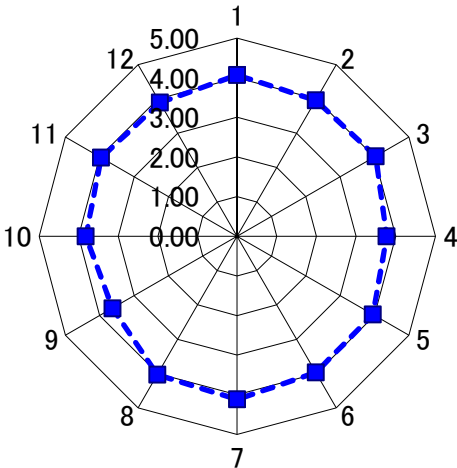
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

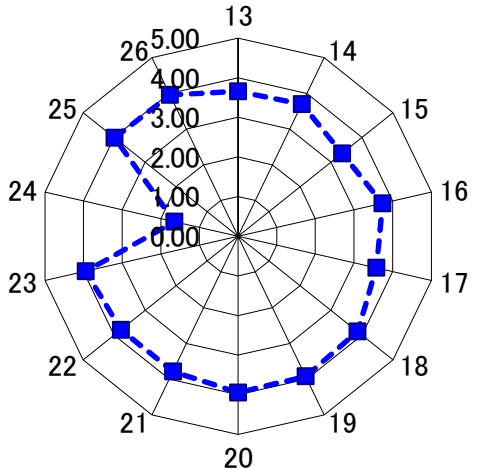
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ)	4.07	3.77
2	画面の示し方は適切であった	3.96	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.04	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.77	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	3.95	
6	授業の分量(内容など)が、私にとって適切だった	3.97	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.12	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.03	
9	担当教員は通信量低減のための配慮をしていた	3.63	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.82	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	3.97	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.90	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		3.94	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.66	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.70	
15	授業内容について質問できるようになった	3.36	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.73	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.58	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.85	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	3.92	
20	授業内容が十分に理解できた	3.94	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.79	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.78	
23	この授業の出席状況(遠隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.94	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.65	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	3.99	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	3.96	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.63	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	0.89	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【前期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:科目中	前期	268件 (27.7%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:名)	前期	67人 (53.1%)
	後期			後期	
	合計	268件 (27.7%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	4,538人 (9.4%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:名)	前期	59人 (26.2%)
	後期			後期	
	合計	4,538人 (9.4%)			

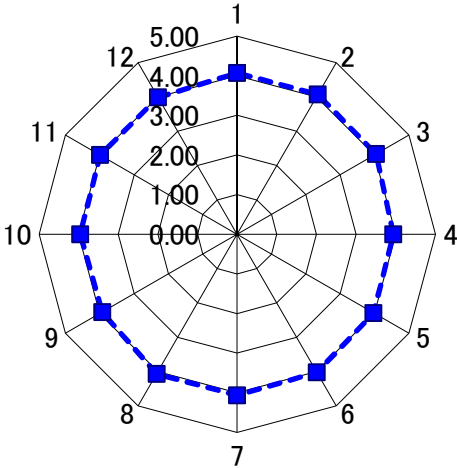
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	

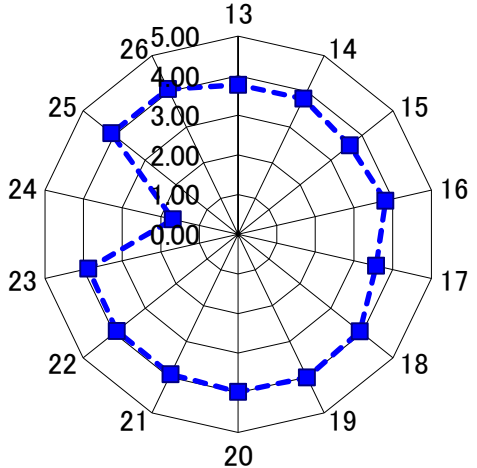
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.07	3.85
2	黒板など(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.07	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.05	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.94	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	3.97	
6	授業の分量(内容・板書など)が、私にとって適切だった	4.02	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.06	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.06	
9	担当教員は授業中の私語、マスクの未装着などの行為に適切に対応していた	3.93	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	3.96	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.00	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	3.99	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.01	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.77	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.80	
15	授業内容について質問できるようになった	3.60	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.81	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.57	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.93	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	4.00	
20	授業内容が十分に理解できた	3.97	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.92	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.91	
23	この授業の出席状況(通隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.88	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.69	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.09	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.07	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.72	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	1.06	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【後期】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	268件 (27.7%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	67人 (53.1%)
	後期	349件 (34.0%)		後期	87人 (67.4%)
	合計	617件 (30.9%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	4,538人 (9.4%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	59人 (26.2%)
	後期	4,647人 (11.4%)		後期	80人 (38.0%)
	合計	9,185人 (10.3%)			

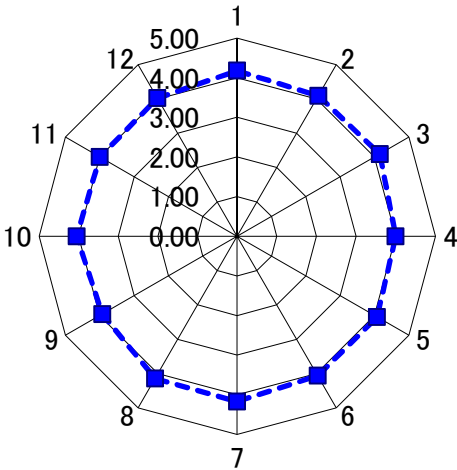
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

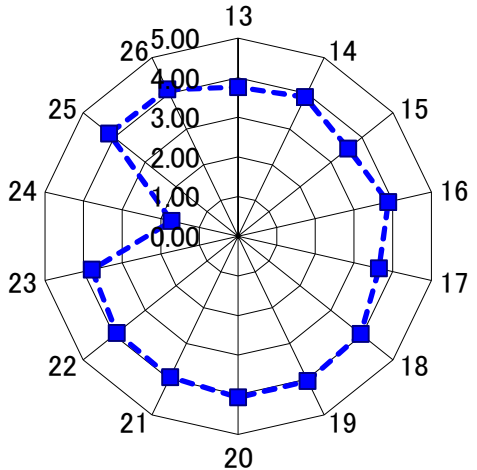
※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.18	3.90
2	黒板など(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.09	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.16	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	4.00	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.08	
6	授業の分量(内容・板書など)が、私にとって適切だった	4.06	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.17	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.15	
9	担当教員は授業中の私語、マスクの未装着などの行為に適切に対応していた	3.93	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	4.05	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.01	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	4.03	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.07	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.76	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.90	
15	授業内容について質問できるようになった	3.55	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.88	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.64	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.95	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	4.05	
20	授業内容が十分に理解できた	4.06	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.95	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.92	
23	この授業の出席状況(通隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.78	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.72	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.16	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.12	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.75	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	0.73	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値



2022年度【平均】実施 授業についてのアンケート結果

【実施科目数】 前期:967科目中 後期:1,025科目中	前期	268件 (27.7%)	【実施教員数 専任】 (前期:126名、後期:129名)	前期	67人 (53.1%)
	後期	349件 (34.0%)		後期	87人 (67.4%)
	合計	617件 (30.9%)			
【回答者延べ人数】 ※注1	前期	4,538人 (9.4%)	【実施教員数 非常勤教員】 (前期:225名、後期:210名)	前期	59人 (26.2%)
	後期	4,647人 (11.4%)		後期	80人 (38.0%)
	合計	9,185人 (10.3%)			

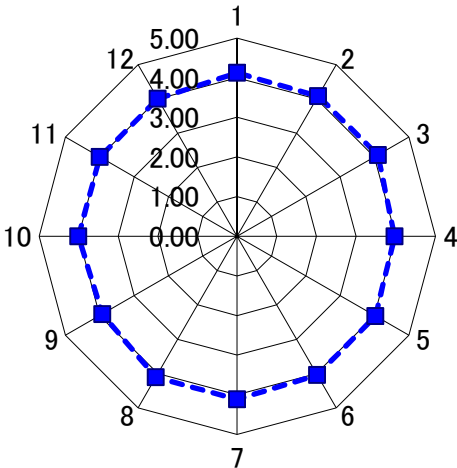
※注1:実施期間の登録学生延べ人数(前期:約47,800人、後期:約40,600人で計算)のうち、アンケートに回答した学生の延べ人数の割合

【実施期間】	前期	2022(令和4)年7月1日(金)～8月4日(木)
	後期	2023(令和5)年1月10日(火)～2月7日(火)

※5段階評価

評 価 項 目		全学の 平均評点	全学の総合 平均評点
1	担当教員の話はよく聞こえた(声の大きさ、マイクの使い方など)	4.13	3.88
2	黒板など(パワーポイント、ファイルなどを含む)は適切であった	4.08	
3	担当教員は学生の理解を助ける手段(テキスト、プリント、音声、映像、インターネットなど)を適切に用いていた	4.10	
4	配付資料(レジュメなど)が授業内容の理解に役立った	3.97	
5	授業のペースが、私にとって適切だった	4.02	
6	授業の分量(内容・板書など)が、私にとって適切だった	4.04	
7	毎回の授業の構成はまとまっていた	4.11	
8	担当教員はシラバスの変更周知を適切に行っていた	4.10	
9	担当教員は授業中の私語、マスクの未装着などの行為に適切に対応していた	3.93	
10	担当教員は質問の機会を設け、適切に対応していた	4.01	
11	授業の中などで前回の内容の振り返りがあり理解を深める工夫があった	4.00	
12	この授業で学問のおもしろさを感じることができた	4.01	
科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値		4.04	
13	授業で学んだことを自分なりに例をあげて話せるようになった	3.77	
14	授業で学んだことが日常生活や社会生活に役立った	3.85	
15	授業内容について質問できるようになった	3.58	
16	授業で学んだことを身近な出来事に結びつけて考えるようになった	3.85	
17	授業内容を自分なりの言葉でノート等にまとめられた	3.61	
18	授業で学んだ個々の知識を結びつけて理解するようになった	3.94	
19	この授業を通して知りたかったことが学べた	4.03	
20	授業内容が十分に理解できた	4.02	
21	授業内容について自分なりに調べてみようと思うようになった	3.93	
22	この授業に関連する分野をこれからも、もっと学びたい	3.92	
23	この授業の出席状況(通隔授業接続、課題提出等を含む)について下記の選択肢から選んでください(①60%以下、②70%程度、③80%程度、④90%程度、⑤皆出席)	3.83	
24	この授業における1週間の予習復習の合計時間を次の選択肢から選んでください(①1時間未満、②1時間程度、③2時間程度、④3時間程度、⑤3時間以上)	1.71	
25	総合的にみて、この授業を受けてよかったと思う	4.13	
26	総合的にみて、この授業は自分にとって役に立った	4.09	
あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値		3.73	
27	オプション(担当教員から設問、選択肢についての指示があります)	0.90	

科目の授業全体(設問1～12項目)の平均値



あなた自身の学び(設問13～26項目)の平均値

